

発行所：公益社団法人 日本鉄道広告協会

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1丁目5番5号 JR恵比寿ビル10階

TEL：03-5791-1808 FAX：03-3443-1616 メールアドレス：information@j-jafra.jp

URL：http://j-jafra.jp/

巻頭レポート

鉄道会社、広告会社、制作会社の垣根を越えて 広がった

「FLOWER STATION PROJECT」

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発令から約1か月半、一部地域を除く39県の緊急事態宣言が解除され愛知県内の休業要請が緩和され始めた2020年5月19日（火）に名古屋鉄道は、人通りの

の少なくなった街や駅を少しでも明るくするため、名古屋のクリエイターが描いたたくさんの「花」のイラストで駅を彩る「FLOWER STATION PROJECT」を開始しました。

コロナ禍のいま、
鉄道会社にできることは
ないだろうか。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためにSTAY HOMEが推奨され、街や駅からは人が消えてしまいました。特に緊急事態宣言

あなたに、花を。

FLOWER STATION PROJECT



私たちの日常が戻ってくるには、
もう少し、時間がかかるけど。
今日も暮らしていけるのは、
前へ進むあなたのおかげだと思う。
たくさんの感謝を、花に変えて。
どうか、今日も気をつけて。
いってらっしゃい。

FLOWER STATION PROJECT コンセプト

が発令された4月以降は交通広告離れが加速。ここ数年交通業界を牽引してきたデジタルサイネージでさえ放映する素材がないような状況でした。そんな中、名古屋鉄道からの「サ

イネージの空き枠を活用できるアイデアはないだろうか。枠を埋めるだけでなく、この時期だからこそできる何かを提案してほしい。」という相談がこのプロジェクトの始まりとなりました。

まさにこの時期、外出自粛が要請される一方で、増え続ける感染者の治療をしなければならぬ医療従事者や、鉄道会社のように社会生活の機能を維持するために感染リスクと闘いながら働き続けなくてはならない人々がいました。そこで、私たちの日常を支えるために外に出る人たちへ感謝や応援を伝える企画を作成。色とりどりのたくさんの花のイラストとメッセージを掲出することで、暗いムードの駅を華やかに彩ることを目指しました。メインとなる花のイラストは、今回の企画趣旨に賛同いただいた在名の映像プロダクションやグラフィック制作会社9社から計60点のイラストを無償提供いただき、企画提案から放映開始まで約2週間という短い期間で、名鉄名古屋駅と中部国際空港駅のデジタルサイ

株式会社電通名鉄コミュニケーションズ
OOHメディア局 名鉄メディア事業部
鈴木 奈央子

ネージで放映を開始することができました。

名古屋から、全国へ

緊急事態宣言が解除された直後のタイミングでの放映開始となり、人

通りはまだ少ない中でも地元テレビのニュースに取り上げられ、名古屋地区にある他の鉄道事業者からも反響を頂きました。そこで、名古屋鉄道1社のサイネージのみで放映するのではなく、東海地区、さらには全国の鉄道事業者に協力いただき名古屋



実際の放映風景

(2020年5月19日撮影)

◇名古屋鉄道
名鉄名古屋駅
デジタルサイネージ



◇名古屋鉄道
中部国際空港
デジタルサイネージ

各社局での 掲出の様子



◇名古屋市交通局
6/15(月)～
名古屋市内6駅(※1)にて
放映



◇京阪電気鉄道
7/6(月)～
管轄内6駅(※3)にて放
映



◇東海旅客鉄道 6/15(月)～管轄内4駅(※2)にて放映

屋から全国へ花の輪を拡げようと企画の拡大を図りました。

企画への協力依頼については、コンセプト・ロゴデータを提供した上で、各社が地元のクリエイターの制作する花のイラストやメッセージを展開していく「企画ネット型」とし、費用や作業負担を軽減するため名古屋鉄道で使用している花のイラスト素材も全て提供しました。鉄道利用者への応援という社会貢献の観点でも賛同を得られ、結果として名古屋地区で2社局（名古屋市交通局、東海旅客鉄道）にて実施が決定。名古屋はもちろん東京、大阪、浜松と一気に花の輪が拡がりました。

その後、関西地区及び福岡の電鉄会社、ハウスエージェンシーの方々にもご説明の機会を頂き、関西地区で京阪電気鉄道、南海電気鉄道、福岡で西日本鉄道の賛同を得られ、最終的には6月以降で全国6社局20駅のデジタルサイネージにて放映されることになりました。鉄道会社の壁を越え各地域の媒体社局に協力いただいたことで、さらに多くの方へ応援メッセージを届けることができました。

交通広告だからできること

ここ数年、広告出稿の基盤が紙媒体からデジタル媒体へと徐々に移行

し、交通広告も中吊や駅貼といったポスター媒体の出稿が減少。駅サイネージや車内ビジョンなどのデジタル媒体を各社が取り入れつつも、WEB広告とは異なり物理的なスペースが必要な上、設備投資などの負担もあることから簡単な対応ではありません。そんな中、今回の新型コロナウイルスの影響は交通広告の存在意義を根本から考えさせられる非常に大きなものとなりました。特に都市部では、あらゆるもののリモート化が進むことで通勤・通学利用者が減少するなど、新型コロナウイルスの終息後も元の輸送人員に戻るのには難しいかもしれません。

輸送人員数や乗降人員数をベースにしたこれまでの交通広告の価値が揺らぐ中で、今回の「FLOWER STATION PROJECT」は、駅の新たな価値を考える一助になるのではないかと、また、地域や鉄道会社、制作会社の垣根を越えて協力することでさらなる価値を作り出せるという一例になったのではないかと考えています。すでに各地域で複数の媒体社がタッグを組んだセット商品が協力販売されているように、今後会社や地域の垣根を越え交通広告業界全体で協力していけたら、今の状況を打破する新しい価値を生み出せるのではないかと期待しています。

- (※1) 名古屋駅、栄駅、金山駅、本山駅、星ヶ丘駅、藤が丘駅
- (※2) 名古屋駅、東京駅、新大阪駅、浜松駅
- (※3) 淀屋橋駅、北浜駅、京橋駅、枚方市駅、祇園四条駅、出町柳駅

◇南海電気鉄道 8/3(月)～ なんば駅にて放映



◇西日本鉄道 6/24(水)～ 西鉄福岡(天神)駅にて 放映



広 場

「野菜作りに思う」

会長 新井 良亮 (公益社団法人日本鉄道広告協会)



都心の社宅住いから埼玉県に転居して約二十年が経過した。当時と比較してあまり変った様子はないが、強いて言えば駅の周辺が整備されたことや、戸建て住宅建築ラッシュが多少下火になったとは言え、依然として根強い人気が続いている。

戸建て住宅への考えや思いは人それぞれによって異なるにしろ共通しているのは、郊外に住み自からの土地にマイホームを建てることだと聞く。

周辺を散歩して、垣根から見える各家は本当に丹精込めて植木や草花を育てている。四季折々に色とりどりの花を咲かせている庭を見るのは楽しみの一つであり、郊外ならではの事ではないだろうか。更に言えば、のどかで緑豊かな田園風景があり朝夕、絶好な散歩コースとなっている。特に田植えの終わった五月下旬頃や実のりの秋を迎え黄色の稲穂を見る時期はとても贅沢に感じる一瞬である。

知人の勧めで多少の土地を借り、野菜作りをしてから約十年近くが経つ。小さい頃、畑仕事を経験しているの、で、全くの素人ではない。先輩達がいてさまざまなアドバイスをしてくれる。それを参考にしつつ自分なりに畑を耕し、種を蒔くのであるが、思い通りの野菜を作るのは難しい。

い。なかなかスポーツと違って練習が出来る、自然が相手であるから上手い出来ないのは当然なのかもしれない。

近年は、大雨が降ることも多く夏の暑さは異常で野菜作りを一層困難にしている。

最初から特段に注意している事は、余程の事が無い限り、農薬・化学肥料・除草剤などを使わず有機野菜を作りに取り組んでいる。そのためか人一倍菜園に出かける回数が多く大変であるが、首尾良く収穫出来た時は何とも言いようのない喜びである。

自らが作った野菜が食卓にあがるのは、また別格である。今では年間を通して大根、ジャガ芋、ナス、トマトなど、十数種類以上を栽培している。余程の事が無い限り野菜を外で購入する事は少なくなった。

又、野菜作りの中で忘れてはならない副次的な効用がある。それは健康的であることだ。たいした運動ではないように見えるが、想像以上にヘルシーである。最近ではメタボは解消し、適度な運動以上の効果をあげている。

野菜づくりをしながら感じる事は、どこかの家庭でも毎日食卓にあがる食物は、農薬や化学肥料、加えて食品添加物などから解放してもらいたいものである。

本来の自然の力や植物の持っている特質を活かすことこそ、今何よりも求められていることではないだろうかと思う事がある。

今回の広場もお楽しみに。

編集後記

日々、落ち着いたそわそわした気分でご過ごしていますが、2020年も12月になります。

後で読み返した時に、ああ、そういえば、そんなことで困っていたこともあったよねと思うようになって欲しい、2020年最終のJAFRA NEWSをお届けします。今年も大変お世話になりました。

来年は、色々反撃の年にしたいと思っています。

皆さまも反撃したい何かをお持ちですか。

来年もよろしくお願いします。

●メールと写真、ご意見、ご感想はこちらへどうぞ。
information@j-jafra.jp



●会員社の代表者、他が変更になった場合は、ホームページ(<http://j-jafra.jp>)の「各種届出書類」に変更届がありますので、ご記入の上、事務局宛にお送り下さい。ご協力をお願いします。